


# 美和村(みわむら)

	ロゴマーク <住所>319-2692 那珂郡美和村大字高部 5281-1 <Tel> 0295-58-2111 <Fax> 0295-58-2513 <HP>http://www.vill.miwa.ibaraki.jp <e-mail>info@vill.miwa.ibaraki.jp	地域指定 過疎,辺地,山振, 特定農山村	一部事務組合加入事業 火葬場,消防救急 ごみ処理,し尿処理	公営企業 簡易水道,宅造, 農業集落排水 戸別浄化槽整備
	類型   1-3   コード番号   083461   面積   80.35k m <sup>2</sup>			

## <行政組織>

### ①三役(H16.5.1 現在)

長	おおたき つねお 大瀧 典夫 (70歳)	任期	H12.10.30~ H16.10.29
助役	木村 三男	収入役	和知 好美

### ②議会(H16.5.1 現在)

議長	小室 彬	副議長	河野 勲
任期	H17.9.28	定数	14名
党派別	共産 1 無 13		
現議員数	14名		

### ③職員数(H15.4.1 現在)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公益事業 会計関係
96	76	61	20
一般行政職の 平均給料月額	327,184円	ラスパイレ ス指数	98.2
全職員数 の推移	H12.4.1	H13.4.1	H14.4.1
	99	98	97

### ④機構図(H16.4.1 現在)

<村長>-<助役>-  
 企画課-企画係,広報係,統計係,工芸ふれあいセンター係(工芸  
 ふれあいセンター),氷之沢下檜沢地区振興係(美和温泉  
 ささの湯)  
 総務課-総務係,職員係,財政係,財産管理係  
 税務課-住民税係,資産税係,地籍管理係  
 生活環境課-生活環境係,水道係,下水道係  
 住民福祉課-社会福祉係,障害福祉係,介護保険係,住民係,保険係,  
 保健衛生係,施設係(保育所,高齢者コミュニティーセン  
 ター,総合福祉センター)  
 経済課-農業係,林業係,商工観光係(三浦杉公園,花立自然公園  
 物産センター「北斗星」)  
 建設課-土木係,建築係,用地係  
 診療所-庶務係,歯科係,会計係,医事係,看護係

<収入役>-  
 出納室-出納係,審査係

<教育長>-  
 教育委員会-総務係,学校教育係(幼稚園,小学校,中学校),  
 生涯学習係(公民館),社会体育係(運動公園)

<議会>-  
 議会事務局-総務係,議事係

<行政委員会>-  
 選挙管理委員会事務局,監査委員事務局,農業委員会事務局

## <概要>

### ①沿革

昭和31年9月29日 合体 檜沢村 薩郷村
-----------------------

### ②地勢・風土等

那珂郡の最北西部に位置し、西北は栃木県に接しており、  
 県都の水戸市から約40km、車で1時間の距離である。  
 面積の81.4%を山林が占める山村で、恵まれた自然資源  
 を活かした公園等が整備され、近年では美和温泉「ささの湯」  
 や道の駅・物産センター「北斗星」が人気を集めている。自然  
 環境などの豊かな自然を守り育てると共に、生活環境の整備  
 を基本に、住みよい、魅力ある村づくりを目指している。

### ③人口・世帯数

		国勢調査			常住人口 (H16.4.1)
		H2	H7	H12	
人 口 (人)	男	2,644	2,437	2,259	2,284
	女	2,639	2,525	2,353	2,313
合計		5,283	4,962	4,612	4,597
世帯数		1,391	1,380	1,369	1,392

### ④有権者数(H15.12.2 現在)

有権者数 (人)	男	女	計	高齢人口割合
	1,895	1,974	3,869	31.3%

## <産業・経済>

### ①生産・所得(平成12年度)

市町村内総生産	114億円	就業者1人当たり	7,126千円
住民所得	93億円	人口1人当たり	2,020千円

### ②産業構造

区分	総生産額(H12年度)	就業人口(H12国調)
第1次	449 3.9%	345 14.7%
第2次	3,679 31.8%	1,049 44.6%
第3次	7,440 64.3%	958 40.7%
総額・総数	11,568 —	2,352 —

### ③農業・工業・商業

農業 (H12.2.1)	農家数	農業就業人口	農業産出額 (H14.1.1~H14.12.31)
	622	573	430
製造業 (H14.12.31)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H14.1.1~H14.12.31)
	24	297	3,907
卸・小売業 (H14.6.1)	商店数	従業者数	年間販売額 (H13.4.1~H14.3.31)
	71	190	1,840

### ④特産物

杉、檜、そば、しいたけ
-------------

＜財政状況＞

①決算収支

(千円・%)

年度	H13 決算	H14 決算	増減率
歳入	3,294,429	3,293,030	0.0
歳出	3,184,858	3,188,455	-0.1
形式収支	109,571	104,575	—
実質収支	109,571	82,685	—
単年度収支	-63	-26,886	—
実質単年度収支	-9,562	315,772	—

②主な歳入・歳出(平成14年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
<b>歳入</b>	3,293	—	128	4.0
地方税	275	8.4	-7	-2.4
地方交付税	1,460	44.3	-104	-6.1
国庫支出金	78	2.4	-64	-48.9
地方債	404	12.3	6	1.6
うち臨時債費	125	3.8	—	—
その他	1,077	32.7	—	—
<b>歳出</b>	3,188	—	187	6.2
義務的経費	1,142	35.8	0	0
人件費	708	22.2	-63	-8.0
扶助費	80	2.5	-6	-7.1
公債費	354	11.1	-4	-1.2
投資的経費	604	18.9	—	—
普通建設事業費	601	18.8	187	27.3
うち補助	299	9.4	253	163.8
うち単独	302	9.5	-65	-12.3
その他の経費	1,443	45.3	—	—

③主要指標(平成14年度)

区分	指数等
基準財政収入額(H15)	307 百万円
基準財政需要額(H15)	1,446 百万円
標準税収入額等(H15)	397 百万円
標準財政規模(H15)	1,533 百万円
財政力指数(H13～15)	0.201
経常収支比率	89.6 %
公債費負担比率	15.7 %
起債制限比率(3ヶ年平均)	8.9 %
税の徴収率(過年)	1.9 %
税の徴収率(現年)	92.4
税の徴収率(合計)	75.0

④将来にわたる財政負担(平成14年度)

(単位:千円, %)

	現在高	比率
地方債現在高(A)	2,859,632	171.5
債務負担行為による 翌年度支出予定額(B)	0	—
実質債務残高(C=A+B)	2,859,632	171.5
積立金現在高(D)	1,083,092	65.0
将来にわたる財政負担(E=C-D)	1,776,540	106.6

⑤市町村税の状況(平成14年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率
市町村民税 (構成比)	106,886 (29.1)	101,291 (36.8)	94.8
固定資産税 (構成比)	214,056 (58.3)	150,679 (54.7)	70.4
その他の税 (構成比)	46,014 (12.6)	23,430 (8.5)	50.9
合計	366,956	275,400	75.0

＜公共施設整備状況＞(平成14年度)

小学校	2校	老人福祉施設	1ヶ所
中学校	1校	病院・診療所	1ヶ所
幼稚園	1園	道路改良率	43.6%
保育所	2ヶ所	道路舗装率	62.2%
図書館	0ヶ所	ごみ焼却処理率	36.5%
公営住宅	43戸	し尿衛生処理率	100.0%
1人当たり公園面積	23㎡	上水道等普及率	88.1%
公民館等	1ヶ所	排水等処理率	22.3%
体育館	0ヶ所	施設充足率(公私 立幼稚園保育所)	202.4%
プール	0ヶ所		

＜主要施策等＞

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算 事業費
村道入檜沢西河 戸線改良事業	11～ 16	生活道路である高部地内のこの路線 のうち、延長 2,147mを拡幅、改良す る。	83
村道出合仲河戸 線改良事業	15～ 16	生活道路である高部地内のこの路線 のうち、県道疎代行事業区間を除く延 長 460mを拡幅、改良する。	419
簡易水道水量拡 張事業	10～ 16	生活様式の変化に伴い、村簡易水道 の使用量が大幅に増加している現状 に対処するため、施設の拡張を行い、 水の安定供給をはかる。	23
美和中部地区農 業集落排水事業	15～ 20	地区内の生活雑排水及びし尿の処理 を行い、農業用水の水質改善を図る とともに農村の環境改善に寄与する。	127
戸別浄化槽整備 事業	16～ 23	地区内住宅便所の水洗化により、生 活環境の改善及び水質安全を図り、 住民生活の向上及び自然環境保全 に寄与する。	91

②今後の主要課題・特色ある行政等

＜主要課題＞

- ・ 本村の基幹産業である農業については、農産物や特産物を物産センタ  
ー「北斗星」や農産物直売所を販売拠点として販路を拡大し、産業の振  
興をはかる。
- ・ 長寿社会に対応した高齢者の保健及び福祉のむらづくりを推進する。
- ・ 安心、快適な暮らしのために、道路網の整備、上下水道の整備など生活  
環境の整備を推進する。
- ・ 長年、公共投資、民間投資がなされなかった緒川ダム関連地域につい  
ては、住民の意向を的確にとらえて、早急に生活基盤の整備をはかる。
- ・ 地元産材を使用して建築する木造住宅に対し補助を行い林業の振興を  
図る。